

令和 5 年度 京都大学化学研究所 スーパーコンピュータシステム 利用報告書

脂質動態を介した貪食の分子機構

Molecular mechanisms of engulfment through lipid dynamics

京都大学高等研究院 物質—細胞統合システム拠点 鈴木グループ

大和 勇輝

研究成果概要

本研究では、京都大学化学研究所スーパーコンピュータシステムを利用し、死細胞貪食因子を利用した新規貪食誘導分子開発のため、構造予測を行い新規貪食誘導候補分子の探索を行った。これにより得られた候補分子を用いた分子生物学実験を行うことができた。来年度も、さらに計算機を用いた解析を行うことにより、貪食を最適化するための因子の改良に努め、論文として発表する予定である